

## 日本気象学会関西支部 第30期第4回常任理事議事録

日 時：2013年5月13日（月） 17時30分～18時45分

場 所：大阪合同庁舎第4号館 大阪管区气象台16階 中会議室

出席者：関田、向川、石岡、難波、杉本、見定（常任理事）、井口、関野、藤原  
（幹事）、馬場（オブザーバー、近畿地区理事）

### 議 事

- 1 第30期役員の補充（見定）
- 2 公益社団法人への移行に伴う関西支部規約の改正（向川）
- 3 支部長会議への対応（向川）
- 4 関西支部2013年度理事会、総会、年会（見定、関野、藤原）
  - ・総会資料の検討
  - ・年会の応募状況
  - ・準備・進行作業の確認
- 5 第34回夏季大学（向川）
  - ・進捗状況確認
- 6 2013年度のサイエンスカフェ開催（関野、難波）
  - ・担当と開催時期
- 7 支部ニュースの発行予定、電子媒体化（関野、藤原）
- 8 その他（奨励賞、次回開催予定など）

- 1 第30期役員の補充（見定）
  - ・第30期（2013年度）役員の体制、役割分担（別紙）
  
- 2 公益社団法人への移行に伴う関西支部規約の改正（向川）

社団法人日本気象学会は2013年度から公益社団法人へ移行する。これに伴い、従来の事業を継続実施することが基本であるが、変更となる事業及び事業の実施体制は、次のとおりである。

  - (1) 公益事業に次の3つの事業区分を設ける。
    - ・気象学、大気科学等に関する研究会及び講演会等の開催事業
    - ・機関誌、その他気象学、大気科学等に関する図書等の刊行事業
    - ・研究の奨励、援助および研究業績表彰事業
  - (2) 通常会員、特別会員の区別を廃止して、全ての個人会員が議決権を有する社員とする。社員総会の決議は、総社員の1/3以上が出席し、出席社員の1/2以上で行う。ただし、重要事項の決議は、総社員の1/2以上が出席し、総社員の2/3以上で行う。
  - (3) 役員（理事及び監事）候補者の選挙は従前どおり行うが、全国区、地方区の区分は行わない。
  - (4) 常任理事会を廃止すると共に、理事を27名体制から20名体制とする。
  - (5) 地方支部との連携強化を図るため支部長会議を新設する。支部長会議は理事長、理事、監事、支部長により構成し、理事長が招集して年2回程度開催する。

この移行に伴い、日本気象学会関西支部規約第1条を次のとおり改正した。

第1条 本支部は公益社団法人日本気象学会関西支部という。
  
- 3 支部長会議への対応（向川）

2-(3)、(4)の地方区・理事の廃止に伴い、2-(5)の支部長会議が新設され、年2回の支部会が開催されることになった。

第1回は7月1日13時より東京で開催される。関田常任理事が参加予定。
  
- 4 関西支部2013年度理事会、総会、年会（見定・関野・藤原）
  - ・総会議案書案の検討
  - ・決算予算案の検討
  - ・今後の作業の確認

日時：2013年6月29日（土） 会場：エルおおさか5階（視聴覚室）

3月20日までに「天気」4月号掲載お知らせ原稿送付（済）

4月下旬 総会資料案作成 常任理事会で確認

5月中旬 総会資料の確定

5月下旬 総会資料の印刷業者発注、各理事への総会参加要請

5月23日年会発表申し込み締め切り、5月29日原稿締め切り

6月上旬 総会資料を支部会員に発送
  
- 5 2013年度夏季大学に向けて（向川）

テーマ：「竜巻～理論・実験・観測～」

講師：新野、佐々、小司

日時：2013年8月31日（土）10:00～17:00

定員：100名程度

場所：キャンパスプラザ京都（京都駅前）4階第3講義室  
京都市左京区西洞院通塩小路下ル

主催：日本気象学会関西支部、京都大学防災研究所災害気候研究分野

後援：大阪管区気象台、日本気象協会関西支社

- 6 2013年度のサイエンスカフェ開催（関野、難波）
  - ・日本気象予報士会関西支部と共催で「第7回サイエンスカフェin関西」を2013/2014年冬に開催する。
  - ・担当・開催時期の確認
  
- 7 支部ニュースの発行予定、電子媒体化（関野、藤原）
  - ・特段周知すべき事項がなければ、昨年どおり10月と3月に発行予定
  - ・今年度過去の支部ニュースの電子媒体化の事業を進める。
  
- 8 その他（奨励賞、次回開催予定など）
  - ・奨励賞の委員について  
馬場近畿地区理事にお願いする
  - ・2015年の秋季大会について  
会場候補の検討
  - ・次回開催予定  
6月29日に理事会を開催。その後の常任理事会は10月頃を予定。